

平成15年度
1. 誌上発表
(1) 福井県におけるクレチン症マススクリーニングの実施状況 - 23年間(1980~2002年度)の実施状況 - 日本マス・スクリーニング学会誌: 13 (3), 33- 40, (2003) 丸山励治・松井利夫・重松陽介
(2) ベイズ推定を用いた保健指標の構築に関する研究 - 三大死因における市町村別SMRとベイズ推定SMRによる疾病地図 - 北陸公衆衛生学会誌 29 (1), 22- 32, (2002) 松井利夫・中村雅子
(3) Standardization Approach (年齢調整化手法) による出生動向の解析 - 過去45年間における北陸3県の出生状況を例として - 虫の知らせ 北陸公衆衛生学会誌: 56 (1), 41- 45, (2002) 松井利夫・蓮川 貢
(4) 福井県における結核状況について - 年次推移と地域比較 - 北陸公衆衛生学会誌: 30 (1), 28- 33, (2003) 松井利夫・波田野基一・菊岡修・仲井公秀・河原和夫
(5) 中国 江省におけるカドミウム汚染の衛生学的環境学的調査 北陸公衆衛生学会誌: 30 (1), 1- 5, (2003) 金 峰・松井利夫・西条旨子
(6) 福井県の子宮頸がん集団検診の前期 (1974-83年) および後期 (1984-93年) の成績評価 日本公衆衛生学会誌: 50 (7), 594- 604, (2003) 飯田和質・森下陽子・正通寛治・松井利夫
2. 学会発表
(1) 福井県におけるエコーウイルス13型による無菌性髄膜炎の流行および住民抗体保有状況 衛生微生物技術協議会 第24回研究会 (平成15年 7月、福岡市) 東方美保・中村雅子・浅田恒夫・松本和男・堀川武夫
(2) 市販の牛内蔵からの STEC O157 検出状況およびヒト由来株との関連性 平成15年度食品衛生監視員協議会 東海北陸ブロック研修会 (平成15年 8月、岐阜市) 石畝 史・前田央子・京田芳人・堀川武夫・浅田恒夫
(3) ライム病ボレリアの世界分布 - 日本および東アジアを中心に - ダニと患者のインターフェースに関するセミナー 第11回大会 (平成15年 9月、軽井沢) 石畝 史
(4) 福井県における死因別死亡の地域特性の分析 第31回北陸公衆衛生学会 (平成15年 10月、金沢市) 佐澤恵美子・松本和男
(5) 中部地方よりも東北でライム病発生が少ない理由を考える 第58回 日本衛生動物学会西日本支部大会 (平成15年10月、金沢市) 高田伸弘・石畝 史・矢野泰弘
(6) 南西諸島のマダニ相とライム病関連ボレリアの概況 第12回 日本ダニ学会 (平成15年 10月、那覇市) 高田伸弘・石畝 史・藤田宏己・矢野泰弘

<p>(7) 都市部中小河川におけるダイオキシン類組成の特徴について - 特異的な異性体組成と分析上の問題点 - 第30回環境保全・公害防止研究発表会 (平成15年 10月、徳島市)</p>	<p>熊谷宏之</p>
<p>(8) A型およびB型インフルエンザ混合流行シーズンの学校での集団発生状況 第36回北陸信越薬剤師学術大会 (平成15年11月、金沢市)</p>	<p>中村雅子・東方美保・川畑光政・堀川武夫</p>
<p>(9) 福井県内の地下水汚染の状況と地域特性について 第18回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部 研究会 (平成16年2月、和歌山市)</p>	<p>坊 栄二</p>
<p>(10) 第 族金属の超微細粒子によるヒト白血球でのIL-1 とIL-10の産生 第74回日本衛生学会総会 (平成16年3月、東京)</p>	<p>村岡道夫・佐藤一博・日下幸則</p>
<p>(11) 効率に多剤耐性を示す散発下痢症患者由来大腸菌 O153について 第8回腸管出血性大腸菌感染症シンポジウム (平成16年3月、東京都)</p>	<p>石畝史・前田央子・京田芳人・堀川武夫・山崎貢・田中大祐・磯部順子・隈元星子・森屋一雄</p>